

## 放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：30年 7月 1日

事業所名：多機能型事業所わくわくクラブ 放課後等デイサービス

事業所職員の意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	3	5	0						・スペースを事前に取り決め、活動内容を工夫する。場合によっては4階スペースを使う事も検討する。
	2 職員の適切な配置	1	7	0						・たまに利用者人数やメンバーに対し適切でない時間があるのでは？ ・人数が多い場合は部屋を分けて活動している。 ・職員が休憩時間などに手薄になる事があるので、事故など無いように職員の配置を考える。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	8	0	0						・ドアにベルを設置する。(非常階段と職員階段の2か所)
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	8	0	0						
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	3	4	1						・一部の利用者だが、関わる職員に偏りがある為、各利用者の現状、目標など職員全体での把握必要。 ・PDCAサイクルにもっと理解を深める必要がある。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	1	3	4						・現在は未実施。早めの実施を検討する。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	8	0	0						・研修資料、内容、報告書のコピーを場所を決めて置くようにして職員全員が見られるようにする。 ・フロア会等で研修内容の報告を行う。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供	1	8	0	0	・定期的にモニタリングにおいて、ニーズに沿った支援計画作成を心掛けている。						
	2	7	1	0							
	3	8	0	0	・職員間の話し合いはもっと必要。						
	4	8	0	0							
	5	3	5	0	・話し合いの時間をもっと作りたい。 ・毎日の支援計画表の作成も検討						・目標・課題を明確化した計画表を作成し各職員が確認、話し合いの時間を今以上に作る。
	6	5	3	0	・話し合いの時間をもっと作りたい。 ・毎日の支援計画表の作成も検討						・目標・課題を明確化した計画表を作成し各職員が確認、話し合いの時間を今以上に作る。
	7	3	5	0	・話し合いの時間をもっと作りたい。 ・毎日の支援計画表の作成も検討 ・課題の設定、人により違う(児童に合わせた課題の設定、職員間での統一必要) ・全体での行事等は工夫して増えているが、それぞれの課題については不十分な面もある。						・目標・課題を明確化した計画表を作成し各職員が確認、話し合いの時間を今以上に作る。 ・平日は時間が短い為個別活動、休日は集団活動をメインに目標設定を行う。
	8	4	4	0	・役割分担をより明確化必要。 ・パートの勤務時間が早くなった為、以前よりは改善されているが完璧とは言えない。 ・連絡ノートの記入漏れを無くす。 ・話し合いの時間をもっと取りたい。						・偏りなく職員が把握、支援出来る様に、支援開始前に話し合いの時間をより作ります。



区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標								
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点					はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見			
関係機関との連携 (続き)	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	5	1	2												
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	4	3	1	・総合福祉館の特性を活かした行事等への参加を促している。 ・長期休暇に参加できる児童は1階児童クラブとの交流を行っている。 ・全体行事の際に接点はあるが、参加が難しい事もある。										・児童、保護者の意向も考慮しながら、参加を促していく。	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	8	0	0	・夏祭り等で地域住民を招待しています。											
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	8	0	0												
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	8	0	0												
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	1	5	2	・職員のスキルアップの必要性。研修の機会を多く設けたい。											・研修の機会を多く設け、職員のスキルアップを図る。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	8	0	0	・送迎時やお迎え時、積極的にコミュニケーションを図るように努めている。											
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	4	2	2	・職員のスキルアップの必要性。研修の機会を多く設けたい。											・研修の機会を多く設け、職員のスキルアップを図る。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	6	0	2	6	・今年度中の開催を目指します。 ・参観日を設けてはどうか。						・今年度中の開催を目指します。 (1年間の利用状況、普段見えない部分をもてもらう機会を作りたい。)
	7	7	1	0							
	8	8	0	0							
	9	8	0	0							
	10	8	0	0							
非常時等の対応	1	3	4	1	・今後様々な状況下での対応策を作成する必要がある。 ・各マニュアル策定しているが、全てが周知出来ていない。緊急性のある物から随時発信していく。 ・保護者に対しての周知が出来ていない。						・マニュアルは策定済みの為、緊急性のある物から順次発信しています。 ・災害時に対応するべく、食料の備蓄も行っています。
	2	7	1	0	・月に2回、地震や火災を想定した避難訓練を行っている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応 (続き)	3	5	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止委員会を設置しているが、十分とは言えない。</li> <li>・館内において取り組んではいるが、全体会等への参加が難しく、文書を配るだけになっている場合がある。</li> </ul>						
	4	7	1	0							<ul style="list-style-type: none"> <li>・頭を守るためのヘッドギア等も身体拘束に含まれる為、保護者の同意を得た上で計画に記載しています。</li> </ul>
	5	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在アレルギーのある児童に対しては、おやつは持参してもらい、母親からの情報により給食も配慮、提供を行っている。</li> </ul>						
	6	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対策を具体的にすることがある。</li> <li>・提出数が少ないのが現状。</li> </ul>						